

学校安全・防災だより

【第6号】

令和4年7月8日（金）

保健体育安全課発行



熱中症予防の取組を徹底しましょう！！

・・・各校の取組等を参考に・・・

各学校では、児童生徒の熱中症予防の取組が様々行われています。熱中症予防や熱中症が疑われるときの対応等については、「学校における熱中症対策ガイドライン（令和3年7月県教育委員会）」でもお知らせしておりますが、今回は、県内の学校の取組等を紹介しますので、参考にしてください。



「ガイドライン」はこちらから

「熱中症予防のための運動指針」を参考に、安全管理に努めている取組【石巻市立河北中学校】

河北中学校では、熱中症防止のため、こまめな水分補給等の対応を行っているほか、右記の「熱中症環境保健マニュアル2022」を基に作成した「熱中症予防のための運動指針」を参考に、暑さ指数計を活用し、暑さ指数が概ね28℃以上、又は、気温が概ね31℃以上の場合には、「運動中止」の対応を取っています。

暑さ指数 (WBGT) (℃)	乾球温度 (℃)	熱中症予防のための運動指針	
31	35	運動は原則中止	特別な場合以外中止。特に子どもの場合は中止すべき。
28	31	厳重警戒 激しい運動中止	激しい運動・持久走は避ける。積極的に休養をとり、15分に1回水分補給。体力のない者、暑さに慣れていない者は運動中止。
25	28	警戒 積極的休養	積極的に休養をとり、水分補給。激しい運動では、30分おきくらいに休息。
21	24	注意 積極的水分補給	死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意。運動の合間に水分補給。
		ほぼ安全 適宜水分補給	通常は熱中症の危険は少ないが、適宜水分補給を行う。市民マラソンなどではこの条件でも要注意。

掲示や放送を活用して熱中症への注意を呼びかける取組【多賀城市立多賀城八幡小学校】

多賀城八幡小学校では、養護教諭を中心に、熱中症に備えて、職員室と昇降口前に「今日の熱中症危険度」の表示をして、教職員や子どもたちに注意を呼びかけています。

業間には、全校放送で「厳重警戒であること」「水分補給をすること」「帽子を必ずかぶること」の3つの注意を子どもたちに呼びかけています。



生徒自身が熱中症事故防止と対処法を学ぶ取組【柴田高等学校】

柴田高等学校では、夏季休業中の部活動での熱中症発生を防ぐため、養護教諭が部活毎に熱中症が発生する仕組みや予防法、熱中症発生時の対応について保健指導を行っています。基本的な予防法に加え、部活の種目に応じた対策について指導したり、濡らしたタオルを使用した冷却方法の体験等も実施しています。指導後は、理解度チェックのためにアンケートを実施し、理解度に応じてコメントを生徒へ返却するなど、熱中症の正しい理解の定着を図っています。



■ 種目に応じた対策 ～水球～

- ◎ ゲーム中の水分補給が難しい
→ ゲーム前に補給（200～250ml）
- ◎ 高温・多湿の環境
→ 休憩は風の通る涼しい場所で！
- ◎ 長時間の連続泳は避けよう！！

< 悪風障害がある場合・水分がとれない場合 >

すぐに救急車を要請！！

救急車到着まで、積極的に体を冷やす

- ◎ 氷水に全身をつける
- ◎ ホースで水をかける
- ◎ 濡れタオルを体にあて、扇風機で冷やす

【熱中症予防映像資料】熱中症を予防しようー知って防ごう熱中症ー（11分18秒）

独立行政法人日本スポーツ振興センター「熱中症発生のメカニズム」、「発生してしまった場合の処置の留意点」等について、映像で分かりやすく解説されています。教職員の研修だけでなく、授業や部活動での指導等でも御活用ください。



地域と連携した安全体制の構築に向けて

5圏域で「安全教育総合推進ネットワーク会議」を開催しました。

各圏域（大河原，仙台，北部，東部，気仙沼）において，教育事務所が主催する安全教育総合推進ネットワーク会議が以下のとおり開催されました。

圏域ごとに，市町村防災担当部局，警察署，消防署，教育委員会，安全担当主幹教諭等が参加し，地域と連携した安全体制の構築に向けた共有の場が持たれました。

【期日】大河原圏域 6月27日（月） 仙台圏域 6月8日（水） 北部圏域 6月24日（金）
東部圏域 6月29日（水） 気仙沼圏域 6月28日（火）

【主な内容】

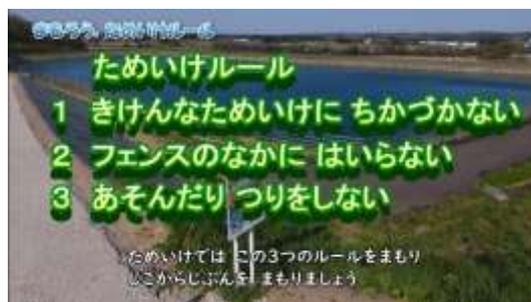
- 県教育委員会及び警察署，消防署からの取組報告
- 圏域ごとに，「地域連携型学校防災体制等構築推進事業実践研究協力校取組報告」，地方振興事務所から「ため池の事故防止」，県環境生活部共同参画社会推進課から「児童等の安全確保について」説明，一般社団法人水難学会から「水難事故防止」講話等が行われた。
- 分科会（グループごとに，連携した学校安全の推進について協議）
協議では学校安全3領域に係る学校安全の連携していくための協議が活発に行われた。



「水難事故防止」に活用ください！！

ため池や水路での水難事故を防止するために，各学校においては，保護者と連携するなど児童生徒等への注意喚起を行っていただいています。

宮城県農政部では，ため池事故防止・注意喚起動画を制作し，YouTubeチャンネルに掲載しています。下記URL又は二次元バーコードから視聴可能です。



<https://www.youtube.com/watch?v=EW0n3A5U6wU>

「みやぎ災害伝承ポスターコンクール」 只今 募集中！！

東日本大震災から11年が経過し，児童・生徒においては，震災を知らない世代が増加しています。このため，東日本大震災をはじめとする過去の災害の記憶と教訓に触れ，自分事として捉えていただく機会を創出することで，次なる災害が起きた際に，命を守る行動がとれることを目指し，今年度，はじめて実施します。

趣旨に沿った取組への積極的な応募について配慮願います。

宮城県復興・危機管理部 復興支援・伝承課より

